

# 令和4年度事業報告

公益社団法人 鉄道貨物協会

当協会は、貨物鉄道輸送の果たすべき役割を認識し、「本部委員会」による調査研究活動、「エコルールマーク」の普及と拡大、「MONTHLYかもつ」や「貨物時刻表」による啓発活動及び地域に根差した支部活動に努め、「国民の生活に不可欠な物資の安定供給」と「地球環境の保全の実現」に寄与すべく活動してまいりました。

本年度の主な活動は、以下の通りです。

## 1. 本部委員会活動の充実

当協会は、貨物輸送において、国民の生活に不可欠な物資をより安定的に提供できる輸送方法、かつ環境負荷が少ない輸送方法の調査研究を行い、その知識や研究結果を啓発し普及させることで、「安定供給」と「地球環境の保全」に寄与することを目的としております。

貨物鉄道輸送が他の輸送手段と比較して環境の負荷が少なく、安全で安定的に物資の輸送ができることから、本部委員会において貨物鉄道輸送に係わる諸問題について研究し、その成果を報告書や会誌等で公表するなど委員会活動の普及に努め、貨物鉄道輸送の一層の利用促進に資する取り組みを行っております。

本年度の本部委員会は、昨年度に引き続き「利用促進委員会」、「輸送品質向上委員会」の2委員会構成とし、活動を推進してまいりました。

委員会審議テーマについては、荷主企業会員皆様の声を反映させるなかで、利用促進委員会2テーマ、輸送品質向上委員会2テーマの計4テーマを選定し委員会活動を進めてまいりました。

### (1) 「利用促進委員会」……8回開催

#### ① 審議テーマ

##### A. 年間テーマ

『荷主企業の各種サービスに対するニーズなどに関する調査研究』

##### B. サブテーマ

『物流の2024年問題の影響などに関する調査研究』

#### ② 審議内容

##### A. 年間テーマ

『荷主企業の各種サービスに対するニーズなどに関する調査研究』

鉄道コンテナ輸送の利用促進策につきましては、本委員会においても様々な視点からたびたび調査・研究を進めてまいりました。本年度においては、短・中距離輸送、危険物輸送、大型コンテナのラウンド輸送、時間的制約の少ない貨物輸送、定温コンテナ輸送に焦点を当て、それらに対するニーズの把握や鉄道コンテナ輸送の利用を拡大するための条件などについて調査・研究を行うこととし、審議を進めてまいりました。

#### <審議経過>

ア. 年間テーマの概要説明(調査目的、調査方法)

イ. 鉄道貨物協会の法人会員である荷主企業・事業所および物流事業者に対するアンケート調査を実施(発送件数:荷主企業293件、回収件数:129件、回収率:44.0%、物流事業者59件、回収件数:32件、回収率54.2%)

ウ. アンケート調査の内容分析

エ. 課題の整理

オ. まとめ・提案

## B. サブテーマ

### 『物流の2024年問題の影響などに関する調査研究』

「働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律」により、2024年4月1日から「自動車運転業務における時間外労働時間の上限規制」が適用されることを受け、トラックドライバー（以下「ドライバー」という）の時間外労働時間の上限が年間960時間に制限されることに伴い、物流業界においては様々な問題の発生が予想されており（物流の2024年問題）、中でもドライバー1人当たりの輸送可能な物流が低下することなどから、ドライバー不足に拍車がかかる可能性が高く、輸送手段としてのトラックの確保が困難になる事態が懸念されています。

そこで、鉄道貨物協会では、既存統計の分析や物流事業者に対するアンケート・ヒアリング調査により、ドライバー1人当たりの輸送量の低下などについて検証を行い、必要なドライバー数の変化について予測を行うとともに、荷主企業に対するアンケート調査により、2024年問題への対応などについて把握し、鉄道コンテナ輸送が果たすべき役割などについても検討することとし、審議を進めてまいりました。

#### <審議経過>

ア. サブテーマの概要説明（調査目的、調査方法）

イ. 鉄道貨物協会の法人会員である荷主企業・事業所および物流事業者に対するアンケート調査を実施（発送件数：荷主企業293件、回収件数：129件、回収率：44.0%、物流事業者59件、回収件数：32件、回収率54.2%）

ウ. アンケート調査の内容分析

エ. 課題の整理

オ. まとめ・提案

## (2) 「輸送品質向上委員会」……8回開催

### ① 審議テーマ

#### A. 年間テーマ

『養生機能を施したコンテナの開発・検証』

#### B. サブテーマ

『防振装置搭載鉄道コンテナの実用化に向けた検証調査Ⅲ』

### ② 審議内容

#### A. 年間テーマ『養生機能を施したコンテナの開発・検証』

昨年度は、コンテナ内貨物に対する養生に焦点を置き、JR貨物が実施している「コンテナ輸送品質向上キャンペーン」や公益社団法人全国通運連盟の「養生資材購入費助成制度」において、養生資材支援を受けた事業者などに対して、貨物事故の発生状況や貨物事故防止対策などについてヒアリング調査し、課題解決に向けた種々の提言を行いました。ヒアリングの過程で、養生に掛かるコスト増加に苦慮している声が多く聞かれました。

そのため、本年度は、鉄道貨物輸送利用者の養生費用や作業負担の軽減に資する「養生機能を施したコンテナ」を開発、検証することとし、新たな貨物事故防止策を検討するための審議を進めてまいりました。

#### <審議経過>

ア. 年間テーマの概要説明（調査目的、調査方法）

イ. 養生を施したコンテナの開発に向けた調査・研究

ウ. 製作したコンテナの有用性に掛かる調査・検証

エ. 課題・要望の整理

オ. まとめ・提案

## B. サブテーマ

### 『防振装置搭載鉄道コンテナの実用化に向けた検証調査Ⅲ』

昨年度までに実施した21回(19品種とダミーウェイトを使用した2試験)の調査結果を踏まえ、他の品種や軽量製品での調査をさらに実施するべきとの意見が多く聞かれたことから、本年度も引き続き、防振装置搭載鉄道コンテナを使用した試験輸送を実施することにしました。

荷主企業にご協力いただき、6月に松山貨物～札幌夕間、8月に越谷タ～百済夕間、9月に酒田港～福岡夕間、12月に東京タ～福岡夕間で、利用するコンテナ内に振動計測器を設置して、加速度値から防振効果を把握する調査を実施し、調査結果の分析等について、審議を進めてまいりました。

#### <審議経過>

ア. サブテーマの概要説明(調査目的、調査方法)

イ. 試験輸送の実施(4件)

ウ. 調査の結果分析

エ. 考察

オ. まとめ

なお、令和3年度本部委員会報告書を貨物鉄道輸送の認知度向上と利用促進を図る目的で全国の国公立等の図書館および各都道府県・市町村など1,531箇所へ寄贈いたしました。

さらに、現在、平成25年度から令和3年度までの9年間分の本部委員会報告書が当協会ホームページにて閲覧できますので、ご活用下さい。

### (3) 研究発表による勉強会の実施(両委員会委員の合同参加企画)

#### ① 研究発表:鉄道貨物輸送はDXでどう変わるか?

～3つのレベルでのDXの取り組み～(7月22日)

発表者:株式会社NX総合研究所

#### ② 研究発表:養生機能を施したコンテナの開発・検証(中間報告)(11月18日)

発表者:株式会社ジェイアール貨物・不動産開発

#### ③ 研究発表:防振装置搭載鉄道コンテナの実用化に向けた検証調査Ⅲ(11月18日)

発表者:株式会社NX総合研究所

### (4) 現地調査による調査研究(両委員会委員の合同参加企画)

#### ① UDトラック株式会社【UDエクスペリエンスセンター・上尾工場】(5月20日)

#### ② 株式会社Mujin【ロボットイノベーションセンター】(10月19日)

### (5) 物流施設および企業見学(両委員会委員の合同参加企画)

#### ① 日通NECロジスティクス株式会社(9月16日)

#### ② ブリヂストンイノベーションギャラリー(9月16日)

#### ③ 東京レールゲートWEST(10月19日)

#### ④ 東京貨物ターミナル駅(10月19日)

## 2. エコレールマークの普及

令和4年11月10日に開催された第43回エコレールマーク運営・審査委員会の結果、エコレールマークの認定件数は332件となりました。本年度の取り組みは次の通りです。

#### (1) 「出張型教室の実施」

エコレールマークの浸透には次世代を担う子ども達への地道な啓発活動が大切であることから、小学生を対象とした「出張型教室」を各支部と連携して実施しています。本年度は京都市立陵ヶ岡小学校(10月)、苫小牧市立清水小学校(11月)、稲沢市立小正小学校(12月)にて出張型教室を実施いたしました。

#### (2) 「各種イベントへの出展」

エコレールマークの普及を目的に、10月にエコレールマーク協賛企業のスーパーが開催したイベントに出展しました。また、12月には国内最大の環境展「エコプロ2022」(東京ビッグサイト)に出展し、全認定企業をパネルで紹介、認定商品の陳列などを行いました。

その他、「トレインフェスタ2022」(5月)、「貨物鉄道フェスティバル」(6月・1月)、「八戸公園鉄道模型運転会&鉄道写真展」(8月)、「鉄道の日記念イベント」(10月)など鉄道関連イベントにも多数出展いたしました。

#### (3) 「エコレールマーク認知度向上の取り組み」

エコレールマークは、中学・高校の入試問題や中学社会科の教科書での登場、各種団体・企業・自治体のイベントポスターなどへのエコレールマーク使用許諾申請件数の増加傾向などから、環境ラベルとしての認知度が高まってきているものといえます。

しかし、エコレールマークが印字された認定商品が増え、消費者などの目にする機会も増えることが、エコレールマークの認知度向上に最も有効であるとともに、鉄道へのモーダルシフト推進効果も期待されます。そのため、認定企業には商品への表示の働きかけを積極的に行ってまいりました。

### 3. 支部活動の活性化と充実

全国各地域の協会活動を推進する役割を担っている支部活動には、本部委員会と連携した「利用促進会議」や「物流施設・企業見学会」、「エコレールマーク普及活動」、「出張型教室」のほか、一般にも公開を行っている「講演会」、「セミナー」などがありますが、本年度も新型コロナウイルス感染拡大の影響により、一部の支部においては、貨物駅などの公開イベントが中止となるなど活動が制限されました。しかし、開催される公開イベントについては積極的に出展するなど、感染予防対策を徹底しつつ、地域に密着した活動を続けてまいりました。

#### (1) 地域に即した「利用促進会議」の活性化と充実

各支部の「利用促進会議」の活性化と充実については重点施策の一つです。「利用促進会議」は、それぞれの地域における貨物鉄道輸送の利用促進や輸送品質向上に関わる身近な課題などを検討する場として開催されており、本部においても支部と積極的に連携してまいりました。

【◎は本部出席】

- |                                |                             |
|--------------------------------|-----------------------------|
| ◎① 利用促進会議・上中越地区輸送協議会(9/12)     | 新潟支部                        |
| ◎② 利用促進会議・下越地区輸送協議会(9/13)      | 新潟支部                        |
| ◎③ 名古屋・港・東濃合同地区部会利用促進会議(10/14) | 名古屋支部                       |
| ◎④ 関東甲信越支部連絡協議会(10/21)         | 新潟・宇都宮・高崎・水戸・千葉・<br>東京・長野支部 |
| ◎⑤ 豊橋地区部会利用促進会議(10/26)         | 名古屋支部                       |
| ⑥ 周南地区利用促進会議(11/9)             | 広島支部                        |
| ⑦ 利用促進会議・庄内地区輸送協議会(11/17)      | 新潟支部                        |

⑧ 高岡地区部会総会及び利用促進会議(11/17)	北陸支部
⑨ 京阪分会総会並びに利用促進会議(11/17)	近畿支部
⑩ 岡山地区利用促進会議(11/17)	岡山支部
⑪ 岩手県部会利用促進会議(11/21)	東北支部
⑫ 倉敷地区利用促進会議(11/22)	岡山支部
◎⑬ 広島地区利用促進会議(11/22)	広島支部
⑭ 青森県部会利用促進会議(11/24)	東北支部
⑮ 京滋分会総会並びに利用促進会議(11/24)	近畿支部
◎⑯ 岐阜・西濃地区部会利用促進会議(11/25)	名古屋支部
◎⑰ 三重地区部会利用促進会議(11/28)	名古屋支部
⑱ 神戸分会総会並びに利用促進会議(11/28)	近畿支部
⑲ 姫路分会総会並びに利用促進会議(11/28)	近畿支部
⑳ 富山地区部会総会及び利用促進会議(11/30)	北陸支部
㉑ 備後地区利用促進会議(11/30)	岡山支部
◎㉒ 利用促進会議(12/2)	千葉支部
㉓ 下関地区利用促進会議(12/5)	広島支部
㉔ 秋田県部会利用促進会議(12/8)	東北支部
㉕ 安治川口分会総会並びに利用促進会議(12/8)	近畿支部
㉖ 宮城・山形県部会合同利用促進会議(12/15)	東北支部
◎㉗ 利用促進会議(1/23)	近畿支部
◎㉘ 利用促進会議(1/24)	東京支部
◎㉙ 北九州地区利用促進会議(2/1)	九州支部
⑳ 大分地区利用促進会議(2/3)	九州支部
㉑ 福岡・佐賀地区及び長崎地区合同利用促進会議(2/7)	九州支部
㉒ 大竹地区利用促進会議(2/8)	広島支部
㉓ 宇部地区利用促進会議(2/9)	広島支部
㉔ 利用促進会議(書面開催 2/10)	宇都宮支部
㉕ 熊本地区利用促進会議(2/20)	九州支部
㉖ 南九州地区利用促進会議(2/20)	九州支部
㉗ 利用促進会議(2/21)	高崎支部
◎㉘ 利用促進会議(2/21)	四国支部
㉙ 利用促進会議(2/22)	米子支部

## (2) 物流施設および企業見学会の開催

物流施設や工場・貨物駅などの見学会を開催し、会員等各社の今後の業務に役立てていただくとともに、会員等相互の情報交換を図りました。また、この機会を捉えて利用促進などに向けた情報の提供を行いました。

- ① 東京支部 利用促進会議・企業見学会(9/30)  
UDトラック株式会社UDエクスペリエンスセンター(上尾市)
- ② 静岡支部 鉄道コンテナ輸送入門セミナー(10/6)  
西浜松駅(浜松市)
- ③ 名古屋支部 鉄道コンテナ輸送入門セミナー(10/19)  
名古屋貨物ターミナル駅(名古屋市)

- ④ 四国支部 企業見学会(11/18)  
JFEスチール株式会社西日本製鉄所倉敷地区(倉敷市)
- ⑤ 米子支部 企業見学会(11/25)  
島根原子力館・島根原子力発電所・カラコロ工房(松江市)
- ⑥ 千葉支部 企業見学会(12/2)  
トヨタL&Fカスタマーズセンター東京(市川市)
- ⑦ 名古屋支部 企業見学会(12/2)  
コスモ石油株式会社四日市製油所・NX四日市垂坂物流センター・四日市港ポートビル(四日市市)

### (3) エコレールマークの認知度向上および普及に向けた取り組み

エコレールマークの認知度向上および普及を図るため、本部・支部が一体となって各地区で開催された下記イベントへの出展などでエコレールマークと貨物鉄道輸送のPRを行いました。

- |   |       |
|---|-------|
| ① 京都貨物駅見学会(京都貨物駅 4/18)                                | 近畿支部  |
| ② BS日テレ「妄想トレイン」取材(松山貨物駅 5/11)                         | 四国支部  |
| ③ トレインフェスタ2022(静岡グランシップ 5/14・15)                      | 静岡支部  |
| ④ さわやかウォーキング(静岡貨物駅 5/15)                              | 静岡支部  |
| ⑤ 塩尻駅新駅開業40周年・塩尻駅開業120周年記念イベント(塩尻駅 5/22)              | 長野支部  |
| ⑥ さわやかウォーキング(四日市駅 5/22)                               | 名古屋支部 |
| ⑦ キハ189系で直行!京都鉄道博物館の旅(京都鉄道博物館 5/28)                   | 近畿支部  |
| ⑧ 吹田産業フェア<br>(吹田市文化会館、いずみの森公園、吹田市役所駐車場 6/4・5)         | 近畿支部  |
| ⑨ まつの木保育園貨物駅見学会(西浜松駅 6/7)                             | 静岡支部  |
| ⑩ にいがた市民環境フェア(新潟市いくとぴあ食花 6/12)                        | 新潟支部  |
| ⑪ 鉄道コンテナ利用促進セミナー in 福岡(福岡貨物ターミナル駅 6/14)               | 九州支部  |
| ⑫ 高崎市立佐野小学校社会科見学(高崎機関区 6/22)                          | 高崎支部  |
| ⑬ 貨物鉄道フェスティバル in 道の駅あびらD51ステーション(道の駅あびら 6/26)         | 北海道支部 |
| ⑭ 鉄道&バスフェア2022(イオンモール大垣 7/23・24)                      | 名古屋支部 |
| ⑮ 鉄道コンテナ見学会(弘進ゴムアスリートパーク、仙台貨物ターミナル駅 7/26)             | 東北支部  |
| ⑯ 環境広場さっぽろ2022(札幌ドーム 7/30・31)                         | 北海道支部 |
| ⑰ あけてつとSLと仲よし鉄道サミット(恵那市中央図書館ふれあいひろば 8/6)              | 名古屋支部 |
| ⑱ 八戸公園鉄道模型運転会&鉄道写真展(八戸公園三八五こども館 8/20・21)              | 東北支部  |
| ⑲ 沼津駅親子駅見学会(沼津駅 8/23)                                 | 静岡支部  |
| ⑳ 鉄道フェスティバル in 東北・JR貨物ふれあい in 東北<br>(仙台貨物ターミナル駅 10/2) | 東北支部  |
| ㉑ さわやかウォーキング(富士駅 10/2)                                | 静岡支部  |
| ㉒ 鉄道の日記念イベント(金山総合駅 10/8・9)                            | 名古屋支部 |
| ㉓ 第40回幸区民祭(川崎市幸区役所 10/16)                             | 東京支部  |
| ㉔ ちがさき鉄道まつり～鉄道開業150年～(ラスカ茅ヶ崎 10/22)                   | 東京支部  |
| ㉕ 鉄道でハグくむ幸2022秋キックオフイベント<br>(旧新川崎・鹿島田周辺整備事務所 10/29)   | 東京支部  |
| ㉖ エコレールマーク出張型教室(京都市立陵ヶ岡小学校 10/31)                     | 近畿支部  |
| ㉗ ことでん電車まつり(瓦町FLAG屋上カワラパーク 11/3)                      | 四国支部  |
| ㉘ 九州鉄道記念館 秋のファミリーフェスタ2022(九州鉄道記念館 11/5・6)             | 九州支部  |

- |  |       |
|--|-------|
| ②⑨ 人流・物流生産性向上フェア in 熊本2022(グランメッセ熊本 11/9・10)                   | 九州支部  |
| ③⑩ ビジネスEXPO2022(アクセスサッポロ 11/10・11)                             | 北海道支部 |
| ③⑪ エコレールマーク出張型教室(苫小牧市立清水小学校 11/24)                             | 北海道支部 |
| ③⑫ 鉄道のまち大宮 鉄道ふれあいフェア(大宮車両所 11/26)                              | 東京支部  |
| ③⑬ エコレールマーク出張型教室(稲沢市立小正小学校 12/7)                               | 名古屋支部 |
| ③⑭ 鉄道コンテナ利用促進セミナー in 鹿児島(鹿児島貨物ターミナル駅 12/9)                     | 九州支部  |
| ③⑮ 貨物鉄道フェスティバル in ららぽーと沼津(ららぽーと沼津 1/28・29)                     | 静岡支部  |
| ③⑯ すいた環境教育フェスタ2023(吹田市文化会館[メシアター] 2/5)                         | 近畿支部  |
| ③⑰ だきしめこども園貨物駅見学会(静岡貨物駅 2/13)                                  | 静岡支部  |
| ③⑱ JR東日本&JR貨物 鉄道ふれあいイベント in 土浦駅(土浦駅 2/23)                      | 水戸支部  |
| ③⑲ 貨物鉄道フェスティバル in ららぽーと名古屋みなとアクルス<br>(ららぽーと名古屋みなとアクルス 3/18・19) | 名古屋支部 |
| ④⑩ ことでん電車まつり(瓦町FLAG屋上カワラパーク 3/25)                              | 四国支部  |

#### (4) 講演会、セミナー等の開催

有識者による講演会やセミナー等を開催し、当協会の認知度向上、会員等各社の業務の参考となる情報の提供、会員相互の交流など支部活動の活性化を図りました。

- ① 6/6 東北支部 岩手県部会総会  
演題:岩手県の経済と産業について  
講師:いわぎんりサーチ&コンサルティング株式会社 シニアマネージャー 沢田 茂 氏
- ② 6/6 東京支部 通常総会  
演題:2050年カーボンニュートラル実現に向けて～世界と日本の最新動向～  
講師:東京大学 教養学部附属教養教育高度化機構環境エネルギー科学特別部門  
客員准教授 松本 真由美 氏
- ③ 6/6 静岡支部 通常総会  
演題:自分目線で男女共同参画を考えてみよう  
講師:静岡市 市民局 男女共同参画・人権政策課 主任主事 杉山 春佳 氏
- ④ 6/8 名古屋支部 通常総会  
演題:名鉄のまちづくりについて  
講師:名鉄都市開発株式会社 まちづくり事業本部 まちづくり事業部 企画グループ長 内藤 誠 氏
- ⑤ 6/14 東北支部 青森県部会総会  
演題:「プラスチックごみの問題を考えよう」「食品ロスの問題を考えよう」  
講師:青森県 環境政策課 循環型社会推進グループ  
主幹 葛西 志津江 氏、主事 佐藤 健太 氏、技師 中村 知愛 氏
- ⑥ 6/14 宇都宮支部 通常総会  
演題:天気の人、天達と考える気候変動と地球の未来  
講師:気象予報士 天達 武史 氏
- ⑦ 6/15 米子支部 通常総会  
演題:みんなに必要なあたらしい働き方～仕組みで人を幸せに～  
講師:株式会社minitts 代表取締役 中村 朱美 氏
- ⑧ 6/16 東北支部 秋田県部会通常総会  
演題:県内の経済動向について  
講師:秋田県 産業労働部 産業政策課 主事 難波 達矢 氏

- ⑨ 6/17 北海道支部 通常総会  
演題:元刑事が教えるコロナ禍でのコミュニケーション術  
～相手の深層心理の見抜き方とホンネの引き出し方～  
講師:一般社団法人日本刑事技術協会 代表理事 森 透匡 氏
- ⑩ 6/22 水戸支部 通常総会  
演題:～トヨタで学んだ～ヒューマンエラーの"予防"と"再発防止策"  
講師:株式会社フィールドデザイン 代表取締役/  
一般社団法人書道能力開発協会 理事長 中山 佳子 氏
- ⑪ 6/24 東北支部 通常総会  
演題:政局展望:注目の政治経済ニュースから学ぶ  
講師:名古屋外国語大学大学院 教授 高瀬 淳一 氏
- ⑫ 6/28 新潟支部 通常総会  
演題:野球界におけるコミュニケーション能力向上と人材育成  
講師:新潟アルビレックス・ベースボール・クラブ 監督 橋上 秀樹 氏
- ⑬ 6/28 岡山支部 通常総会  
演題:物流事業におけるSDGsの取り組み  
講師:株式会社スマイルマーケティング 高橋 健三 氏
- ⑭ 7/4 千葉支部 通常総会  
演題:結果を出し続ける思考法  
講師:ソフトボール選手 東京2020オリンピック 女子ソフトボール日本代表 山田 恵里 氏
- ⑮ 7/5 四国支部 通常総会  
演題:多発する異常気象と天気予報の活用  
講師:気象キャスターアドバイザー(気象予報士・防災士) 田代 大輔 氏
- ⑯ 7/11 長野支部 通常総会  
演題:アフターコロナの日本経済を考える～コロナ禍を超えて未来を拓くために～  
講師:経済評論家 辛坊 正記 氏
- ⑰ 7/26 東北支部 鉄道コンテナ見学会  
演題1:モーダルシフト等推進事業について  
講師:国土交通省 東北運輸局 交通政策部 環境・物流課 主査 本多 義弘 氏  
演題2:トラック輸送におけるホワイト物流への取り組み  
講師:国土交通省 東北運輸局 自動車交通部 貨物課 専門官 日脇 渚彩 氏  
演題3:グリーン物流パートナーシップ優良事業表彰制度について  
講師:経済産業省 東北経済産業局 商業・流通サービス産業課 係員 佐藤 真由 氏
- ⑱ 9/16 名古屋支部 夏季セミナー  
演題1:防災情報の見方と活用法  
講師:気象予報士 山田 修作 氏  
演題2:アフターコロナの日本経済の展望  
講師:学校法人梅村学園 常任理事/中京大学 経済学部 客員教授 内田 俊宏 氏
- ⑲ 10/6 静岡支部 鉄道コンテナ輸送入門セミナー  
演題1:貨物鉄道輸送の概要について  
講師:日本貨物鉄道株式会社 東海支社 静岡支店 浜松営業所 課員 中島 拓朗 氏  
演題2:簡単な列車運行の仕組み及び指令業務について  
講師:日本貨物鉄道株式会社 東海支社 静岡支店(輸送) 主席 藤野 雅弥 氏



- 演題3:西浜松駅の概要、入換作業について  
講師:日本貨物鉄道株式会社 東海支社 西浜松駅 駅長 和田 哲郎 氏  
日本貨物鉄道株式会社 東海支社 西浜松駅 輸送指導係 飯塚 拓哉 氏
- 演題4:コンテナの説明  
講師:日本石油輸送株式会社 中部支店 江川 和寿 氏  
日本貨物鉄道株式会社 東海支社 富士営業所 所長 上沼 達雄 氏
- ⑳ 10/14 名古屋支部 名古屋・港・東濃合同地区部会利用促進会議  
演題:モーダルシフトの推進について  
講師:国土交通省 中部運輸局 交通政策部 環境・物流課 課長 鈴木 隆史 氏
- ㉑ 10/19 名古屋支部 鉄道コンテナ輸送入門セミナー  
演題1:物流をとりまく現状と取り組みについて  
講師:国土交通省 中部運輸局 交通政策部 環境・物流課 課長補佐 白井 敬宏 氏  
演題2:会社概要と営業の仕組み  
講師:日本貨物鉄道株式会社 東海支社 営業部 企画グループ 主任 安カ川 哲理 氏  
演題3:名古屋貨物ターミナル駅の概要  
講師:日本貨物鉄道株式会社 東海支社 名古屋貨物ターミナル駅 駅長 森下 成久 氏  
演題4:列車運行の仕組み及び指令業務  
講師:日本貨物鉄道株式会社 東海支社 運輸車両部 輸送グループ 主任 下津浦 健勇 氏  
演題5:コンテナの特徴と機能  
講師:日本貨物鉄道株式会社 東海支社 運輸車両部 検修グループ  
グループリーダー 伊藤 裕之 氏
- ㉒ 10/21 新潟・宇都宮・高崎・水戸・千葉・東京・長野支部 関東甲信越支部連絡協議会  
演題:横浜港の変遷  
講師:横浜みなと博物館 前館長 志澤 政勝 氏
- ㉓ 10/26 名古屋支部 豊橋地区部会利用促進会議  
演題:モーダルシフトの推進について  
講師:国土交通省 中部運輸局 交通政策部 環境・物流課 課長 鈴木 隆史 氏
- ㉔ 11/9 広島支部 周南地区利用促進会議  
演題:自衛隊の災害派遣について  
講師:自衛隊山口地方協力本部 本部長1等陸佐 増田 健吾 氏
- ㉕ 11/25 名古屋支部 岐阜・西濃地区部会利用促進会議  
演題:モーダルシフトの推進について  
講師:国土交通省 中部運輸局 交通政策部 環境・物流課 専門官 水野 雄一 氏
- ㉖ 11/28 名古屋支部 三重地区部会利用促進会議  
演題1:モーダルシフトの推進について  
講師:国土交通省 中部運輸局 交通政策部 環境・物流課 課長 鈴木 隆史 氏  
演題2:四日市のまちづくりについて  
講師:四日市商工会議所 専務理事 須藤 康夫 氏
- ㉗ 1/13 北海道支部 新年講演会  
演題:木久蔵流 笑顔でつなぐ コミュニケーション  
講師:落語家 林家 木久蔵 氏
- ㉘ 1/24 東京支部 新春貨物セミナー  
演題:MMTが日本を救う～アフターコロナを考える～  
講師:株式会社マネネ CEO/経済アナリスト 森永 康平 氏

- ②⑨ 2/6 静岡支部 新春講演会  
演題: 一歩踏み出す勇気と限界への挑戦  
講師: 静岡市 消防局 山岳救助隊 副隊長 望月 将悟 氏
- ③⑩ 2/7 九州支部 福岡・佐賀地区及び長崎地区合同利用促進会議  
演題: 物流の2024年問題と課題について  
講師: 株式会社NX総合研究所 常務取締役 大島 弘明 氏
- ③⑪ 2/8 名古屋支部 新春講演会  
演題: 近鉄四日市周辺等整備及び港まちづくりへの取り組み  
講師: 四日市商工会議所 専務理事 須藤 康夫 氏
- ③⑫ 2/21 東北支部 セミナー  
演題1: 北海道新幹線が齎す貨物鉄道の影響  
講師: 全国通運株式会社北海道支社 特命次長/北海道通運業連合会 専務理事 河野 敏幸 氏  
演題2: いい結果を出す交渉術  
講師: 弁護士法人みらい総合法律事務所 代表社員 弁護士 谷原 誠 氏
- ③⑬ 3/10 北海道支部(北海道物流を支える鉄道輸送の会) セミナー  
演題: 北海道物流の現状と課題～(釧根地域の皆様のご)ご商売と生活と課題  
講師: 北海商科大学 商学部 教授 相浦 宣徳 氏

#### 4. 「MONTHLYかもつ」(JR貨物との共同編集誌)の発行

協会活動の報告と貨物鉄道輸送への理解を深めていただくため、「MONTHLYかもつ」を毎月発行いたしました。今後も貨物鉄道輸送に関するタイムリーな情報を提供してまいります。

##### (1) 協会事業等の報告

- ・ 令和4年度事業計画と令和3年度事業報告
- ・ 理事会、定時社員総会、支部通常総会、常任委員会などの開催
- ・ 政府等関係機関への要望書

##### (2) 本部委員会の報告および本部・支部の活動報告

標記については主に以下の活動を紹介いたしました。

- ・ 利用促進委員会および輸送品質向上委員会の審議内容
- ・ 各支部利用促進会議、講演会・セミナー、鉄道コンテナ見学会などの実施状況
- ・ 各種イベントへの出展、出張型教室の実施状況
- ・ エコルールマーク認定企業に対する認定証の贈呈

##### (3) 会員企業の紹介

標記については以下の会員企業を紹介いたしました。

- |    |               |     |               |
|----|---------------|-----|---------------|
| 4月 | タカラ物流システム株式会社 | 10月 | 富士興業株式会社      |
| 5月 | タキイ種苗株式会社     | 11月 | 大東通運株式会社      |
| 6月 | ハウス食品株式会社     | 12月 | 西播通運株式会社      |
| 7月 | 日本パレットプール株式会社 | 1月  | 日産物流株式会社 富山支店 |
| 8月 | 雪印メグミルク株式会社   | 2月  | 株式会社山本忠信商店    |
| 9月 | 全国通運業連合会      | 3月  | センコー株式会社      |

#### (4) その他

- ・支部自慢、協会ニュース、リフレッシュクイズなど

### 5. 貨物時刻表の発行

貨物時刻表には、貨物列車の運転時刻だけではなく、公益法人として、貨物鉄道輸送の社会的意義を広く皆様に知っていただく役割があります。その趣旨から、2022貨物時刻表の巻頭カラー特集では、鉄道コンテナ輸送の仕組み、臨海鉄道や鉄道コンテナ用荷役機械の紹介のほか、鉄道による廃棄物輸送・国際物流などの記事を掲載し、日々の暮らしの中に貨物鉄道輸送がどのように関わっているのかを紹介しています。また、コンテナの製造過程についても紹介するなど、鉄道ファンだけではなく、一般読者の方にも楽しんでいただけるように工夫をしています。

その結果、貨物時刻表は「分かりやすく、面白い」という好評の声を読者から多数いただくとともに、複数の新聞やテレビ番組などでも取り上げられています。

認知度の更なる向上を図るため、鉄道に関するイベントへの出張販売のほか、貨物時刻表を取り扱う59店舗の書店にはPR活動にもご協力をいただいております。併せて、取り扱い書店数の拡大にも努めています。

また、より一層理解を深めていただけるよう編集を行った2023貨物時刻表は令和5年3月18日に発行されております。

### 6. 会員等増加運動の推進

「会員のご紹介制度」の取り組みなどにより、積極的に会員増加に努めてまいりましたが、会員等数は昨年度末比65件減の2,931件となっています。あらためて当協会の活動について広く周知し、会員獲得に努めてまいります。なお、3月31日現在の会員等数の推移は12ページに示すとおりです。

### 7. 本部表彰

協会事業の発展に功績のあった方並びに貨物鉄道輸送に貢献された方などを対象として、定時社員総会において、協会事業協力者表彰(9名)と鉄道貨物輸送功労者表彰(14名)の本部表彰を行いました。

### 8. 本部主催会議

(1) 第11回常任幹事会	4/8	ホテルジュラク
(2) 第40回理事会	4/25	如水会館
(3) 令和4年度定時社員総会	5/23	如水会館
(4) 第41回理事会	5/23	如水会館
(5) 令和4年度全国事務局会議	7/15	如水会館
(6) 第43回エコルールマーク運営・審査委員会	11/10	協会本部等
(7) 第42回理事会及び評議員・支部長合同会議	11/14	如水会館
(8) 令和4年度幹事長・事務局長会議	3/13	如水会館
(9) 第43回理事会	3月中旬	書面開催
(10) 本部委員会		
①利用促進委員会	4/20、5/18、7/20、9/14、 10/19、11/16、1/18、2/15	通運会館等
②輸送品質向上委員会	4/22、5/20、7/22、9/16、 10/21、11/18、1/20、2/17	通運会館等
③本部合同委員会	3/10	NXHD
(11) 会誌「MONTHLYかもつ」編集委員会	毎月1回	オンライン開催

## 令和4年度会員等数の推移

支部名	3年度末(A) (令和4年3月31日)	4年度末(B) (令和5年3月31日)	増減 (B-A)
北海道	279	272	△ 7
東北	331	327	△ 4
新潟	88	88	0
宇都宮	37	37	0
高崎	60	60	0
水戸	64	62	△ 2
千葉	50	48	△ 2
東京	213	205	△ 8
長野	65	63	△ 2
静岡	78	77	△ 1
名古屋	223	218	△ 5
北陸	63	63	0
近畿	299	293	△ 6
米子	26	24	△ 2
岡山	66	63	△ 3
四国	62	60	△ 2
広島	114	113	△ 1
九州	195	192	△ 3
本部	683	666	△ 17
合計	2,996	2,931	△ 65

注:会員等の数は、会員及び会員地域事業所の代表者の合計を示す。

以上